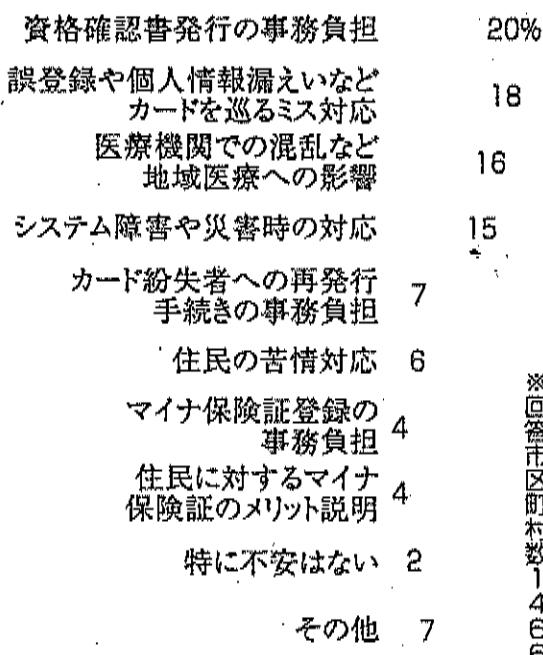


現行の健康保険証廃止による懸念



市区町村長アンケート

全国の市区町村長を対象に共同通信が実施したアンケートで、90%がマイナンバーカードに関する事務負担を重いと感じていることが分かった。交付申請の急増により事務量が拡大し、個人情報のひも付けなどのトラブルも相次ぎ住民対応に追われてきるためだ。来年秋に廃止予定の健康保険証の代わりとなる「資格確認書」発行の事務負担を不安心する声も目立った。

国の普及策「評価」は69%

マイナ事務負担で90%

は、「事務の負担感は「重い」「やや重い」が計90%で、「普通」が8%だった。残りは「軽い」「やや軽い」など。

負担の具体例では「マイナポイントの申請が殺到し、対応する職員が疲弊した」と(栃木県鹿沼市)、「力

が進めるカード普及促進策は70%近くが評価したもの、普及率が高い自治体に対し地方交付税の配分を優遇する措置は「不適切だ」と反発する意見が続出した。

アンケートは七八八月に実施。全九七四一市区町村長の84%に当たる千四百六十六人が回答した。

市区町村はカードの交付事務のほか、マイナボイント申し込みの際の住民サポートなどを担う。回答で

「評価しない」といえれば評価する」が計69%で、評価しない」「どちらかといえば評価する」が計24%を上回った。だが交付税の優遇措置に関し「普及が進まない自治体へのペナルティーともどね」(北海道由仁町)「自治体間の競争をあおりかねない」と答えた。「どちらかといえば評価しない」とした

マイナカード 国内に住む全ての人に割り当てた12桁のマイナンバー(個人番号)や氏名、顔写真などを記載したICチップ内蔵のカード。身分証明やオンライン行政手続きをする際の本人確認に使う。政府は行政のデジタル化を進め定。

カード普及が必須として、取得者に最大2万円分のポイントを付与する「マイナボイント」事業などを展開してきた。用途拡大も進められており、健康保険証との一体化のほか、2024年度末までに運転免許証の機能も持たせる予

い」(広島県庄原市)と批判が相次いだ。保険証廃止による懸念を問うと「資格確認書発行の事務負担」が20%と最も多く、「誤登録などのミスへの対応」18%、「医療機関の混乱」16%などが続いた。

保険証廃止を巡っては、延期や撤回を求めたのは計43%、予定通りの廃止を求めたのは29%で、先行して集計した七月三十一日時点と変わらなかつた。

四十七都道府県知事にも同様の質問を送付し、全知事が回答した。国のカード普及促進策は72%が評価すた。秋田は「ポイント付与のよう金銭による誘導には疑問を持つ」と指摘した。

普及に急ぎ足

共同通信の市町村アンケートでは、農業の大半がマイナンバーカードに関する事務負担を重いと訴え、政府が拙速にカード普及を推し進めたことへの不満の声も聞かれた。来年秋予定の健康保険証廃止についても四割超が延期や撤回を求めており、医療関係者にも困惑が広がる。

自治体マイナに不満の声

人海戰術

政委員会に付属する

りがないかどうか洗い出す

総点検も「相当な作業量」

題が生じていたいから
案じる。

廃止 さらに不安視

市内自衛隊は保険証廃止による地域医療への影響を不安視する。アンケートでは熊本県阿蘇市は「畢竟に廢止すると市民や医療機関の混乱を招く」と指摘した。

政府はマイナ保険証を持たない人に、保険証代わりとなる「資格確認書」を発行する方針で、国民健康保険の関連事務は自治体が担当する。「これにも『かえつて事務負担が増える』と想われる。デジタルとアナログを併存させたほうがいい」(埼玉県秋父市)と、紙の保険証存続を求める声が上がった。

A black and white photograph of a man with glasses and a dark suit, standing behind a podium and reading from a document. The podium has a nameplate that is mostly obscured by shadows, with only the letters 'H' and 'S' visible.

マイナ保険証の読み取り機を操作する東平クリニックの湯浅東平院長=3日、神奈川県鎌倉市

開業医らでつくる全国保険医団体連合会（東京）の調査では、各地の医療機関で、読み取り不眞合により「無保険扱い」となる患者が続出。本来とは異なる窓口負担割合が表示される事例も起きている。

△不備感

こうした状況で、多くの

五月以降、別人の医療情報や公金受取口座が登録されたり、証明書のコンビニ交付サービスで他人の住民票の写しが発行されたりする個人情報漏出事案が相次いで表面化。国民の不憮感が高まっており、福岡県行橋市は「登録データの不具合が多い現状で、保険証券止は性急すぎる」と訴えた。